

# 私たちがキリストの奥義を語れるように祈ってください。

コロサイ4:3

## 2014(26)年 週 報

12月 7日  
第1聖日  
3381号

「ヨセフの夢」

### 聖言

彼がこのことを思い巡らしていたとき、主の使いが夢に現れて言った。「ダビデの子ヨセフ。恐れなくてあなたの妻マリヤを迎えなさい。その胎に宿っているものは聖霊によるのです。マリヤは男の子を生みます。その名をイエスとつけなさい。この方こそ、ご自分の民をその罪から救ってくださる方です。」

マタイ1:20, 21

礼拝の恵み 第一八章 第七部 礼拝の仕方  
第一節 礼拝は霊的であるべきである

キリストがその次にホセア六ノ六を引用されたのは、弟子たちが安息日に穂を摘んで食べた時に不正な厳しい非難をしたパリサイ人と関連している。パリサイ人はこれらの穂を摘んだのは駆りいれたのであり、手の中で揉んだのは、磨いたのであると論じた。この両方の行為は安息日を聖守する事に関する彼らの伝統に直接背反するものである。と断定した。我らの主は彼らの判断の間違いを指摘された。パリサイ人が自分たちの権威とする聖書そのものからキリストはかれらの論証の浅薄さを示し、その判断の矛盾を示された。そしてそれに意味深い言葉を付加して言われた。『わたしはあわれみは好むが、いけにえは好まない。』ということがどういう意味かを知っていたなら、あなたがたは、罪のない者たちを罪に定めはしなかったでしょう。人の子は安息日の主です。』（マタイ一二ノ七、八）

(A Pギブス「礼拝」より)

イエス・キリスト聖成伝道教会・東洋聖書神学院・聖成基督教団

牧師 山本 稔 〒653-0812 兵庫県神戸市長田区長田町1丁目2番6号

電話：FAX (078) 691-1419 郵便口座番号 01170-3-20374

<http://jchec.org/>

[minoru\\_yamamoto@hotmail.co.jp](mailto:minoru_yamamoto@hotmail.co.jp) メール [m7-inoru@ezweb.ne.jp](mailto:m7-inoru@ezweb.ne.jp)